平成20年8月14日

各 位

上場会社名　フェローテック
代表者　代表取締役社長 山村 章
（コード番号　6890）
問合せ先責任者　取締役 吉田 勝
（TEL　03-3281-8186）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年5月23日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

（金額の単位：百万円）

平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,600	1,500	1,050	700	33.02
今回発表予想(B)	18,600	1,800	1,400	950	44.71
増減額(B-A)	0	300	350	250	―――
増減率(%)	0.0	20.0	33.3	35.7	―――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	17,908	1,565	1,421	913	48.36

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40,000	3,200	2,500	1,650	77.82
今回発表予想(B)	40,000	3,500	2,850	1,900	89.41
増減額(B-A)	0	300	350	250	―――
増減率(%)	0.0	9.3	14.0	15.1	―――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	36,625	3,057	2,414	1,903	99.25

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成20年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	―	―	―	―	―
今回発表予想(B)	―	―	―	―	―
増減額(B-A)	―	―	―	―	―――
増減率(%)	―	―	―	―	―――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	―	―	―	―	―

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	―	―	―	―	―
今回発表予想(B)	―	―	―	―	―
増減額(B-A)	―	―	―	―	―――
増減率(%)	―	―	―	―	―――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	―	―	―	―	―

修正の理由

当社の主たる事業領域は、エレクトロニクス産業でありますが、半導体市場が調整期間となり設備投資の抑制が続いています。一方、当社は新エネルギー産業の一つである太陽電池市場に参入しており、CO2削減などの環境問題の解決策の一つとして期待されている太陽電池用の基板材料、製造装置や製造装置部品などの需要が増加しました。

具体的には、太陽電池用シリコン単結晶引上装置、薄膜太陽電池製造装置用の真空シール、太陽電池用シリコンインゴット、石英坩堝などの販売が好調であったことにより当初計画を達成する見通しです。

利益面では、中国子会社における生産歩留りの向上に加え、当社グループでのコスト削減、在庫削減、経費圧縮に努めた結果、収益が増加しました。

この結果、連結営業利益、連結経常利益及び連結第2四半期純利益は前回予想より上回る見込みです。また、第2四半期連結業績予想の修正を踏まえて、通期の業績予想を見直した結果、上記のとおり通期連結業績予想の修正をいたしました。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上